

めいろうこども園 外部評価委員会報告

- ・日 時 : 令和4年7月21日(金)
午後3時～4時
- ・場 所 : シオンヴィレッジ内 ハハトコノハコ

・評価委員

| | |
|-------|---------------|
| 深田 健 | 市福祉事務所子育て支援係 |
| 古元 哲哉 | 父母の会 令和3年度会長 |
| 鷲出真理子 | 父母の会 令和3年度副会長 |
| 鮫島 寛大 | 学園評議員 元父母の会会長 |

・こども園職員

| | |
|--------|--------|
| 園長 | 園長 |
| 主幹保育教諭 | 主幹保育教諭 |
| 主幹保育教諭 | 主幹保育教諭 |



○協議内容

- ・保護者による園評価(平成3年度分)分析
- ・職員による自己評価(平成3年度分)分析
- ・今後の課題及び運営に関する意見交換

○園評価を踏まえた考察

- ・コドモンの導入に関して

ペーパーレスの推進の意味もあるが、紙ベースで希望する人も一定数あるので対応している。いずれ園児の入れ替わりで無くなると思われる。

注意喚起をしているが、きちんと見ていない人が必ず数名いる。引き続きお願いをしていきたい。

メリットとして：①渡し忘れや紛失が無く、確実に保護者の下に届く。②配信した文書を残すことが出来る。③正式な文書やPDF等も添付できる。④休みの連絡が一覧で見られるので、朝の連絡電話が極端に減り余裕が出てきている。

保育者の整備書類として、月案、週案、個人記録、指導要録をコドモンで進めているが、記入の精度と運用のルーティンを確立していきたい。

- ・コロナ対策について

現在のところ、園内の感染はみられないが、市内の保育施設では毎日2～3名の感染の報告があるとのこと。

介護施設の取り組みとして、掃除ロボットの活用で、職員の負担削減と労働の効率化を図っているとのこと。園でも導入できるかを検討していきたい。

- ・父母の会運営について

コロナ禍にあっても最低限の活動はできたが、やはり保護者同士の交わりが深められなかった。

○自己評価を踏まえた考察

- ・教師間の連携を高めるための「報告・連絡・相談」の推進
- ・園内研修等での自己啓発

○今後の課題

- ・保育者不足で、せっかく入園を希望してくださる方々の期待に添えないことは心苦しい。新卒者に関しては相変わらず厳しい状況なので、高校新卒者への採用を進め、勤労しながら免許・資格の取得を目指す人材を求めていきたい。
- ・コロナ禍の中で様々な行事や活動を縮小せざるを得なかったが、それで済んでしまったことで今後元に戻れない状況が危惧される。父母の会活動も園の行事も子どもの育ちを一番に考え、確固とした方針と覚悟を持って取捨選択していかなくてはならない。